

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会 大会概要

■大会名称：①第32回オリンピック競技大会(2020/東京)

②東京2020パラリンピック競技大会

■開催期間：①令和3年7月23日(金)から8月8日(日)まで

②令和3年8月24日(火)から9月5日(日)まで



東京2020
大会エンブレム

新型コロナウイルス感染症の世界的流行を受け、2020年夏の開催から1年延期して開催されました。大会の延期は史上初めてのことでした。大会延期により開催年は変わりましたが、「東京2020」の名称はそのまま使用されました。

■大会ビジョン：スポーツには世界と未来を変える力がある。

「全員が自己ベスト」「多様性と調和」「未来への継承」を3つの基本コンセプトとした。

■大会エンブレム：組市松紋(くみいちまつもん)

■大会マスコット：①ミライトワ

②ソメイティ

■参加団体数：①206団体(205NOC + 難民選手団)

②163団体(162NPC + 難民選手団)

■参加アスリート数：①11,259名

②4,403名(過去最高)



大会マスコット
(ミライトワ・ソメイティ)

■競技：①33競技 339種目(史上最多) 42競技会場

水泳	アーチェリー	陸上競技
バドミントン	野球・ソフトボール	バスケットボール
ボクシング	カヌー	自転車競技
馬術	フェンシング	サッカー
ゴルフ	体操	ハンドボール
ホッケー	柔道	空手
近代五種	ボート	ラグビー
セーリング	射撃	スケートボード
スポーツクライミング	サーフィン	卓球
テコンドー	テニス	トライアスロン
バレーボール	ウエイトリフティング	レスリング

②22競技 539種目 21競技会場

アーチェリー	陸上競技	バドミントン
ボッチャ	カヌー	自転車競技
馬術	5人制サッカー	ゴールボール
柔道	パワーリフティング	ボート
射撃	シットイングバレーボール	水泳
卓球	テコンドー	トライアスロン
車いすバスケットボール	車いすフェンシング	車いすラグビー
車いすテニス		

■大会ボランティア数：①②のべ70,970名

武蔵野市ゆかりの選手応援プロジェクト

自宅で市ゆかりの選手を応援！

コロナ禍で、オリンピック・パラリンピック関連イベントの実施や、会場での競技観戦等が難しくなりました。そのような状況の中で市として何が出来るかを考え、市ゆかりの選手を職場や自宅など市民もおもいおもいの場所から応援できればと実施しました。

スポーツ界で活躍する武蔵野市ゆかりの5選手。駅や街角で同じ空間を共有していたかもしれないこの街の仲間たち。「#Musashino_HANDS」「#ムサシノハンズ」をつけてSNS等に応援風景をUPしてもらおうプロジェクトです。プロジェクトで使用するデザインは公募で決定しました。そのデザインを基本として作成した横断幕等を順次市内に掲出しました。また、武蔵野市Sports for All情報のFacebookやInstagramでもゆかりの選手のオリンピック・パラリンピックの試合情報を「#Musashino_HANDS」「#ムサシノハンズ」をつけて随時更新し、同じ#（ハッシュタグ）を付けて市ゆかりの選手の皆様に応援していただくよう呼びかけました。呼びかけに応じ、#をつけて応援して下さった皆様。ありがとうございました。



市ゆかりの選手とオリンピック・パラリンピック試合結果

■岩渕真奈/サッカー/市出身

日本対カナダ (1 - 1) → 岩渕選手 1 得点
日本対イギリス (0 - 1)
日本対チリ (1 - 0) → 決勝トーナメント進出
日本対スウェーデン (1 - 3) 準々決勝敗退

■杉原愛子/体操競技/市内高校卒業

団体決勝 5 位入賞

■有馬優美/水球/市在住・在勤

日本対アメリカ (4 - 25) → 有馬選手 1 得点
日本対中国 (11 - 16) → 有馬選手 3 得点
日本対ハンガリー (13 - 17) → 有馬選手 4 得点
日本対ロシア (16 - 20) → 有馬選手 5 得点
予選リーグ敗退

■吉田拓馬/水球/市在勤

日本対アメリカ (13 - 15) → 吉田選手 2 得点
日本対ハンガリー (11 - 16) → 吉田選手 1 得点
日本対ギリシャ (9 - 10)
日本対イタリア (8 - 16)
日本対南アフリカ (24 - 9) → 五輪37年ぶりの勝利
予選リーグ敗退

■田中章仁/5人制サッカー(ブラインドサッカー)/市在勤

日本対フランス(4 - 0)

日本対ブラジル(0 - 4)

日本対中国(0 - 2)

日本対スペイン(1 - 0) 5位入賞

装飾場所

キラリナ/サンロード商店街/センタービル/横河電機グラウンド/武蔵野総合体育館/吉祥寺LEDビジョン/武蔵境LEDビジョン/田辺ビル/イトーヨーカドー/すきっぷ通り商店街/武蔵境駅北口ポール/武蔵境駅周辺商店街協力店舗



サンロード



すきっぷ通り



センタービル



武蔵境駅北口柱

投稿数

東京2020大会期間中、「# Musashino_HANDS」をつけてFacebook、Instagramでゆかりの選手を応援する記事を投稿しました。それぞれ投稿数はFacebook138回、Instagram141回となりました。

※「Musashino_HANDS」とは市スポーツボランティアのチーム名で「Hearty Assistant Network for Doing Sports」の頭文字です。一般のスポーツ愛好者を支えるだけでなく、世界と戦うアスリートを応援するという意味も込めています。

東京 2020 オリンピック聖火リレー 点火セレモニー

公道での聖火リレーは中止となりましたが、武蔵野陸上競技場において「点火セレモニー」を実施

東京2020オリンピック聖火リレーは令和3年3月25日に福島県からスタートし、日本全国を回りました。

7月9日に東京都に到着した聖火は都内全62市区町村において聖火リレーを実施し、7月23日に東京2020オリンピック競技大会開会式が行われる国立競技場へ向けて走るとされていました。

当市における東京2020オリンピック聖火リレーは、7月16日に吉祥寺駅北口はな子像前をスタートし、武蔵野陸上競技場まで約3kmを走り、武蔵野陸上競技場においてその日の聖火の到着を祝う式典「セレブレーション」を実施する予定でした。

しかし6月29日に行われた東京都聖火リレー実行委員会において、「公道での走行を見合わせ、セレブレーション会場において点火セレモニーを実施する」と決定されました。

当市では聖火リレーにおいて走行路の確保や観覧者への注意喚起等でご協力いただく聖火リレーボランティアを募集しておりましたが、ボランティアの方々の活躍の場もなくなりました。

公道走行は中止となりましたが、武蔵野陸上競技場において下記のとおり「点火セレモニー」を実施しました。

◎東京2020オリンピック聖火リレー点火セレモニー

日時	令和3年7月16日(金) 午後2時30分から5時36分まで
場所	武蔵野陸上競技場
主催	(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、東京都聖火リレー実行委員会
内容	調布市セレモニー 三鷹市セレモニー 武蔵野市セレモニー(東京2020オリンピック聖火リレーにおいて、武蔵野市を走行予定だった15名の聖火ランナーによるトーチキスト、最終ランナーによる聖火皿への点火)



動画QRコード



市内走行ルート図（中止）



市長から点火



最終ランナーから聖火皿への点火



特設ステージ



フォトセッション

パラリンピック採火式・聖火ビジット

「武蔵野市の火」をつかってパラリンピック聖火へ

◎東京2020パラリンピック聖火「武蔵野市採火式」

日時	令和3年8月20日(金) 午前9時から9時30分まで		
場所	武蔵野総合体育館	市長点火	議長採火
主催	武蔵野市		
内容	東京2020パラリンピック聖火の一部となる武蔵野市の火を作る式典を行いました。武蔵野市では、市民や市内障害者施設等からパラリンピックに向けた想いを書いた絵や書などの作品を募集し、それらの作品に火を灯し、「武蔵野市の火」を作りました。		
来場者数	21名(関係者のみでの実施)		
協力	わくらす武蔵野、武蔵野市児童発達支援センター 通園部ウィズ、アビリティーズジャスコ武蔵境センター、武蔵野福祉作業所、デイサービス山びこ、地域生活支援センターびーと、デイセンターふれあい、千川さくらっ子クラブ(順不同)		

◎東京2020パラリンピック聖火リレー聖火ビジット

日時	令和3年8月23日(月) 午後0時45分から1時45分まで	
場所	武蔵野総合体育館	
主催	(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、東京都聖火リレー実行委員会	
内容	東京2020パラリンピック聖火をランタンに灯し、展示する聖火ビジットを行いました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「武蔵野市採火式」にご協力いただいた方のみご招待し、観覧いただきました。	
来場者数	65名	

パラリンピック聖火

わくらす武蔵野の皆さん

ボッチャ日本代表壮行試合

東京2020パラリンピック競技大会に出場する、ボッチャ日本代表「火ノ玉JAPAN」の壮行試合を開催

◎ボッチャ日本代表「火ノ玉JAPAN」 壮行試合

日時

令和3年7月13日(火) 午前11時から午後9時まで、
14日(水) 午前9時30分から午後1時30分まで

場所

武蔵野総合体育館

主催

(一社)日本ボッチャ協会

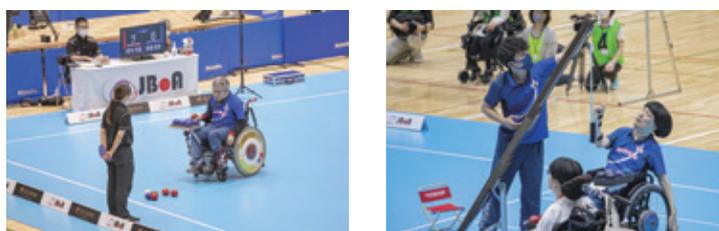
内容

当市は(一社)日本ボッチャ協会と相互協力に関する協定を令和3年3月14日に締結しました。ジャパンパラボッチャ大会やボッチャ東京カップを総合体育館にて開催している経緯から、東京2020パラリンピック競技大会へ臨むボッチャ日本代表の壮行試合を開催することとなりました。

当日は新型コロナウイルス感染症拡大のため報道陣や関係者のみ入場可としましたが、ボッチャ日本代表同士が本番を想定した緊張感のある試合が行われました。また、ボッチャ日本代表を応援している自治体、アスリートや芸能人など著名人の方々からの熱いメッセージ動画が放映され、武蔵野市からボッチャ日本代表を東京2020パラリンピック競技大会へと送り出しました。



ボッチャ日本代表



試合中の写真

オリンピック・パラリンピック教育

市内小中学校において体験授業を実施

ラグビーワールドカップ2019™や東京2020大会へ向けて、学校教育の場においてもラグビーやオリンピック競技、また障害者アスリートやパラリンピック競技団体による体験学習を実施することは、子どもたちの学習機会として大変有意義であると捉え、6つの競技について市内小中学校にて体験授業を実施しました。

◎オリンピック・パラリンピック教育

■種目：タグラグビー

■講師：鈴木秀人(東京学芸大学教育学部健康・スポーツ科学講座教授)

■時期：平成28年9月から



タグラグビー

■種目：バレーボール

■講師：櫻井由香(北京オリンピックバレーボール女子日本代表)

■時期：平成29年5月から



バレーボール

■種目：ボッチャ

■講師：村上光輝氏(ボッチャ日本代表監督)

■時期：平成30年6月から



ボッチャ

■種目：シットイングバレーボール

■講師：真野嘉久氏(シットイングバレーボール女子日本代表監督)、
日本パラバレーボール協会スタッフ、選手

■時期：平成30年6月から

■種目：5人制サッカー&視覚障がい者マラソン

■講師：田中章仁氏(5人制サッカー日本代表)、青木洋子(視覚障がい者マラソン選手)

■時期：平成30年6月から



シットイングバレーボール



5人制サッカー&視覚障がい者マラソン



オリンピック・パラリンピック教育実施校一覧

種目	実施校
平成28年度	
ラグビー	第一小、第二小、第四小、境南小、井之頭小、関前南小、桜野小
平成29年度	
ラグビー	第一小、第二小、第三小、第四小、本宿小、千川小、井之頭小、関前南小、桜野小
バレーボール	第三小、第四小、第五小、本宿小、千川小、井之頭小、関前南小、桜野小、第三中、第六中
平成30年度	
ラグビー	第一小、第二小、第三小、大野田小、本宿小、千川小、井之頭小、関前南小、桜野小
バレーボール	第二小、第三小、第四小、第五小、大野田小、本宿小、千川小、井之頭小、関前南小、桜野小、第一中、第三中、第四中、第六中
ポッチャ	大野田小、本宿小、千川小、井之頭小
シッティングバレーボール	第一小、桜野小、第二中
5人制サッカー&視覚障がい者マラソン	第二小、第四小、第五小、境南小、関前南小、第一中、第三中、第四中
令和元年度	
ラグビー	第一小、第二小、第三小、第四小、大野田小、境南小、本宿小、千川小、井之頭小、関前南小、桜野小
バレーボール	第三小、第四小、大野田小、境南小、本宿小、千川小、井之頭小、関前南小、桜野小、第二中、第三中、第四中、第六中
ポッチャ	本宿小、千川小、桜野小、第二小、井之頭小、第三小、第五小
シッティングバレーボール	第四小、第二中
5人制サッカー&視覚障がい者マラソン	大野田小、第一小、境南小、関前南小、第六中
令和2年度	
ラグビー	第一小、第二小、第四小、大野田小、境南小、本宿小、千川小、井之頭小、関前南小
バレーボール	第三小、第四小、第五小、大野田小、本宿小、千川小、井之頭小、関前南小、第二中、第四中
ポッチャ	第四小、千川小、井之頭小、桜野小
シッティングバレーボール	第一小
5人制サッカー&視覚障がい者マラソン	第五小、本宿小、第四中、第六中

※令和3年度も、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会終了後に随時実施中

エルサルバドルパラアスリートとの交流

中米の小国エルサルバドルから3名のパラアスリートが当市で強化合宿を実施

当市の職員が青年海外協力隊員として中米の小国・エルサルバドルに現職派遣制度で赴任していたことをきっかけとして、平成30年夏、エルサルバドルのパラアスリートが当市を拠点として強化合宿を行いました。当市は練習会場の貸出や、練習相手として国内競技団体・学校などとの仲立ちを行い、強化合宿を支援しました。エルサルバドルのパラアスリートは、練習の合間に市のイベント「Sports for All パラ・フェスタ」(P.91参照)に参加したり、市内の小中学校に訪問したりするなど、多くの子どもたちと交流を図ってくれました。

【来訪者：6名】

- ・(ボッチャ競技)Rebeca選手 [BC2クラス]、Aliciaコーチ
- ・(卓球競技)Josue選手 [T10クラス]、Gersonコーチ
- ・(陸上競技)David選手 [T37クラス]、Alejandroコーチ

○強化合宿

■期 間：平成30年8月29日(水曜日)から9月6日(木曜日)まで

■宿泊場所：リッチモンドホテル東京武蔵野(武蔵野市中町2丁目4-1)

■合宿内容：(ボッチャ競技)武蔵野総合体育館においてボッチャ日本代表選手や杏林大学、武蔵野市PTSTOT協議会などと練習

(卓球競技)明治大学、安田学園、都内の民間卓球クラブなどで練習

(陸上競技)日本体育大学での同大陸上部パラアスリートとの練習、武蔵野陸上競技場で武蔵野市PTSTOT協議会と練習

■協 力：エルサルバドルのパラアスリートを応援する会、在エルサルバドル共和国日本国大使館、在日本国エルサルバドル共和国大使館、独立行政法人国際協力機構(JICA)、公益財団法人日本卓球協会、一般社団法人日本ボッチャ協会、武蔵野市PTSTOT協議会、日本体育大学陸上部、杏林大学保健学部理学療法学科、明治大学体育会卓球部、大正大学卓球部、安田学園中学校・高等学校卓球部、さいたま市立浦和高等学校、卓球場SENAYAKU

○学校訪問

	9月4日(火)	9月5日(水)
ボッチャ	大野田小学校(いぶき学級・むらさき学級)	境南小学校(4年生)
陸上	第四中学校(2年生)	第四小学校(5年生)
卓球	第二小学校(4年生)	桜野小学校(5年生)

最終日に行われた表敬訪問では、ボッチャ、陸上、卓球、それぞれ有意義で充実した練習ができたことを報告してくれました。武蔵野市の子どもたちにとっても、普段会うことの少ない外国のパラスリートとの交流は、多くの気づきや学びがあったようです。

この合宿で来日した陸上競技のDavid選手は東京2020パラリンピックへの出場を果たし、Alejandroコーチと共に来日しました。



桜野小学校に学校訪問を行う Josue 選手



「Sports for All パラ・フェスタ」でボッチャ日本代表・廣瀬選手と模擬試合をする Rebeca 選手



日本体育大学陸上部のパラスリートと練習する David 選手



武蔵野市役所への表敬訪問

武蔵野アール・ブリュット

東京2020大会に向けた当市の文化プログラム

アール・ブリュットとは「生きの芸術」と表され、既成の表現法にとらわれずに独自の方法と発想で制作された美術作品のことです。武蔵野アール・ブリュットは、市民協働によって作り上げるアート展です。市民による実行委員会を中心に実施しています。当市に関わる人たちが出品・参加することで、アートを通して、多様性を大切にする地域づくりを進めていきます。

東京2020大会に向けた当市の文化プログラムであり、平成29年にスタートし、毎年7月に開催しています。なお、令和2年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、予定していた展覧会を中止し、facebook上で作品を紹介するweb開催となりました。

大会後も実施していく方向で調整しています。

■主 催：武蔵野アール・ブリュット実行委員会、武蔵野市、武蔵野文化事業団



アール・ブリュット2021展示風景
(過去に展示された作家による作品)



アール・ブリュット2021展示風景 (新規作家による作品)



アール・ブリュット2021オブジェ (ロビー内)

武蔵野アール・ブリュット実施履歴 ※下表

	開催日	会場	内容
第一回	平成29年7月7日から10日まで	武蔵野市立吉祥寺美術館、ギャラリー永谷1.2、アートギャラリー絵の具箱	テーマ：ヒトが表現するということ 形式：公募展 出展作家：120名 出展数：120点 来場者数：2,856名
第二回	平成30年7月20日から23日まで	武蔵野市立吉祥寺美術館、ギャラリーケイ（吉祥寺第一ホテル1階）	テーマ：「描かすには／創らすにはいられない」ストーリーに迫る 形式：企画展 出展作家：青木裕貴、栗原久仁子、小寺雄大、デイセンターふれあいのみなさん、奈良祐作、早田龍輝、ぱるはる、本多重成、松浦萌 出展数：90点（うち吉祥寺美術館69点、ギャラリーケイ21点） 来場者数：1,712名
第三回	令和元年7月5日から7月8日まで	武蔵野市立吉祥寺美術館	テーマ：【こだわ・り】 形式：企画展 出展数：68点（陶器や習字、豆本などは1点としてカウント） 出展作家：安藤光、岩本雄司、内田悠、榎本好来、くぼたみき、ちぎり屋さゆき、辻本瞬、Bobby Franklin 来場者数：1,342名
第四回	令和2年10月14日から令和3年2月19日まで	WEB開催	テーマ：「ヒトが表現するということ、再び」 形式：公募展 応募作家：123名 応募数：123点 出展数：115点（応募いただいた全作品を展示作品に選出、そのうちWEB発信の許可が得られた作品のみを配信）
第五回	令和3年7月17日から21日まで	武蔵野市立吉祥寺美術館	テーマ：「みる・つくる・つながる」 形式：企画展 出展作家：有田豊、白幡美晴、Sumire、手塚奏弥、中島千馬、平尾祐弥、望月信利、祐、米谷広樹、安藤光、榎本好来、金崎将司、小寺雄大、デイセンターふれあいのみなさん、奈良祐作、Bobby Franklin、本多重成、松浦萌 出展数：約100点 来場者数：565人

参画プログラム

武蔵野市からは41申請！

平成28年10月より令和3年9月まで、全国各地で東京2020大会に向けたオリンピック・パラリンピックの機運醸成と、その先のレガシー創出に向けて8つのテーマのもと、多様なイベントや事業が開催されました。(スポーツ・健康、街づくり、持続可能性、文化、教育、経済・テクノロジー、復興、オールジャパン・世界への発信)。スポーツだけではなく、参加者自らが体験・行動し、未来につなぐプログラム、これを参画プログラムといいます。

武蔵野市でも市民等が参加できる参画プログラムに申請したイベントを開催し、東京2020大会を盛り上げました。

最終的に、全国では約16万件の認証があり、武蔵野市では42件の参画プログラムが実施されました。



武蔵野アール・ブリュット2017チラシ



ファミリースポーツフェア2018チラシ

令和元年度 武蔵野市平和の日イベント～戦争も核もない世界を武蔵野から～

講演会
平和を探して生きる
～ある作家の体験から～

日時 11月24日(日) 午後2時～4時(開場午後1時30分)
場所 武蔵野スイングホール
定員 140名(超えた場合抽選)
託児 5名(3か月～未就学児)
申込方法 11月13日(水)までに下記申込み先へ住所・氏名(ふりがな)・電話番号・人数・幼児希望の方はお子様の氏名(ふりがな)・生年月日・性別を明記のうえ、電話・FAX・メール・ハガキまたは市ホームページ(QRコード)からオンライン申込み

講師 早乙女 勝元 氏
作家。1932年東京生まれ。1945年3月10日のB29による東京大空襲を生きのびて、戦後はその語り部となる。東京大空襲・戦災資料センターの開設以来、館長を務め、2019年6月に退任。多数の著書を発表しており、代表作に『東京大空襲』(岩波新書)、『ベトナムのゲーム』(童心社)、『職工の真実』(新日本出版社)など。

戦時中の食体験 (共催 みかづき子ども食堂)
12月8日(日) 午前11時～午後1時
延命寺(武蔵野市八幡町1-1-2)
100名(先着順) 当日、直接会場へ

ミニミニ空襲パネル展
11月10日(日)
市役所ロビー
※このほか、コミュニティセンターで開催する場合があります。

市民から寄せられた戦争関連資料の展示
11月1日(金)～29日(金)
市役所正面玄関ショーウィンドー

武蔵野の空襲パネル展 (協力 武蔵野の空襲と戦争遺跡を記録する会)
吉祥寺駅 武蔵野プレイス 市役所ロビー
南北自由通路はなこみち ギャラリー
11月9日(土) 11月11日(月)～17日(日) 11月18日(月)～22日(金)
※午前11時～午後4時 ※初日は午前から、休館日を除く。 ※初日は午後3時から、最終日は

主催 武蔵野市非核都市宣言平和事業実行委員会・武蔵野市
問合せ 千180-8777 武蔵野市役所市民活動推進課
電話 0422-60-1829 FAX 0422-51-2000
申込み sec-katsudou@city.musashino.lg.jp

武蔵野市平和の日イベント
～戦争も核もない世界を武蔵野から～
ポスター

No.	イベント名	日付
1	市民スポーツフェスティバル	2016/10/10
2	シルバースポーツ大会	2016/10/16
3	Sports for Allサッカー	2016/10/26
4	Sports for Allパラリンピック競技体験	2017/ 3 / 5
5	Sports for Allラグビー	2017/ 5 /21
6	武蔵野アール・ブリュット	2017/ 7 / 7
7	第 8 回武蔵野市国際オルガンコンクール	2017/ 9 / 9 ~ 9 /18
8	Sports for Allカヌー	2017/ 9 /18
9	Sports for All水球	2017/10/ 9
10	第32回市民スポーツフェスティバル	2017/10/ 9
11	シルバースポーツ大会	2017/10/15
12	ファミリースポーツフェア2017	2017/11/ 5
13	市制施行70周年記念武蔵野市・ブラショフ市友好交流25周年コンサート	2017/11/23
14	武蔵野市は、マスコット投票に参加します。	2017/12/18~ 2018/ 2 /22
15	「文化オリンピアドで地域の活力創出を」 ~武蔵野市で私たちができること~	2018/ 2 /18
16	Sports for Allバドミントン	2018/ 2 /24
17	ファミリースポーツフェア2018	2018/ 4 /29
18	Sports for Allラグビー	2018/ 5 /20
19	武蔵野アール・ブリュット2018	2018/ 7 /20
20	むさしのジュニア特派員	2018/ 7 /28 ~2021/ 4 / 5
21	Sports for Allパラ・フェスタ	2018/ 9 / 1
22	Sports for Allカヌー	2018/ 9 /17
23	2018ルーマニア・ブラショフ市への文化交流市民団派遣事業	2018/ 9 /17
24	Sports for All水球	2018/10/ 8
25	第33回市民スポーツフェスティバル	2018/10/ 8
26	シルバースポーツ大会	2018/10/14
27	ホストタウン交流フェス~Sports for Allルーマニア・パラ	2019/ 1 /20
28	知ってみルーマニア！第3弾~ルーマニアの手しごと 民族衣装展と刺しゅうワークショップ~	2019/ 2 /12
29	ファミリースポーツフェア2019	2019/ 4 /29
30	知ってみルーマニアシリーズ~トランシルヴァニア 森の彼方の物語~刺しゅうワークショップとおはなし	2019/ 5 /28
31	Sports for Allバスケットボール	2019/ 6 /16
32	武蔵野アール・ブリュット2019	2019/ 7 / 5
33	2019年度 東京都スポーツ推進委員研修会「広域地区別研修会(第9ブロック)」	2019/ 9 / 7
34	Sports for Allカヌー	2019/ 9 /16
35	ルーマニアアートイベント	2019/ 9 /28
36	Sports for All水球	2019/10/14
37	シルバースポーツ大会	2019/10/19
38	武蔵野市平和の日イベント~戦争も核もない世界を武蔵野から~	2019/11/24
39	東京2020大会の成功に向けた区市町村ボランティア	2019/12/ 4 ~2021/ 9 / 5
40	Sports for All陸上	2020/ 1 /26
41	武蔵野アール・ブリュット2020	2020/ 7 /17
42	武蔵野アール・ブリュット2021	2021/ 7 /21

新型コロナウイルス感染症に伴い 事業の中止や変更を行った主な事業

中止した事業

事業名	会場／時期(予定)	予定されていた内容
Sports for All トランポリン	総合体育館／東京 2020大会開催年 4月 頃の休日	オリンピック種目の一つであるトランポリンの体験
吉祥寺スポーツ イベント	吉祥寺駅周辺／東京 2020大会開催年 5月 頃の休日	平和通りを車両通行止めにして、3×3バスケやク ライミングなど
武蔵境ラグビー イベント	武蔵境駅周辺／東京 2020大会開催年 5月 頃の休日	例年行われている「武蔵境ピクニック」と連動して、 ラグビー選手のゲスト招へい、ストリートラグビー など
ベートーヴェン交響 曲第9番を中心とし た特別演奏会	武蔵野市民文化会館 ／東京2020大会開催 年 5月頃の休日	ルーマニアとの交流のきっかけとなった曾我大介氏 の指導・指揮のもと、ルーマニア人ソリストと公募 市民の合唱団が共演
コミュニティライブ サイト(吉祥寺地域)	武蔵野公会堂／大会 期間中に継続設置	市ゆかりアスリートを中心にパブリックビューイン グ。日本とルーマニアの文化紹介など
コミュニティライブ サイト(武蔵境地域)	武蔵野スイングホー ル／オリンピック期 間中の土日2日間	境南盆踊りと同日開催。パブリックビューイング、 音楽鑑賞、盆踊り教室、体験ワークショップなど
パブリックビューイ ング(中央地域)	総合体育館等／オリ ンピック期間中に3 回程度	女子サッカー日本代表の試合のパブリックビューイ ングと、街のマルシェ等のイベントとの連動企画な ど
ルーマニア×武蔵野 市特別メニューの普 及	市内全域／大会直前 期より開始	ルーマニアおもてなしメニューとして開発した「チ ョルバde武蔵野地粉うどん」「小松菜のルーマニア 国旗カナッペ」を提供していただける店舗等を募集 し、ウェブ上での紹介・のぼり旗の提供など
特設ウェブサイト	大会直前期より大会 終了まで	市ゆかりの選手応援や、まちの魅力発信などを中心 に、全ての取組みまとめて発信(事業数が少なくなっ たため、市の公式HPで対応することとして中止)

オンライン等での実施に変更した事業

事業名	変更前の内容	変更後の内容
Sports for All 水球2020	令和2年10月に武蔵野温水プールで アクアゲーム体験	令和2年11月に水球の魅力紹介動画を オンライン配信
大会に出場するルー マニアのパラリンピ ック選手との交流	大会終了直前に、市内に招へいして 交流会を実施	パラリンピック開催中に選手村と市 民をオンラインでつないで交流(3回 実施)
三鷹来街者 歓迎プロモーション	三鷹駅90周年に合わせて駅と連動し たイベント・装飾や、三鷹駅周辺で 同時開催する複数のマルシェでオリ ンピック・パラリンピック応援ブー スやホストタウンブースを出展	タワーズマルシェでオリンピック・ パラリンピック応援ブースやホスト タウンブースを出展
吉祥寺来街者 歓迎プロモーション	大会期間中に、井の頭恩賜公園に開 設されるライブサイトへの来街者と、 まちを結びつける仕掛けを実施	コロナ禍でも前向きに頑張っている 吉祥寺のまち・人を応援する写真を 募集するインスタグラムキャンペー ンを実施
武蔵境来街者 歓迎プロモーション	大会期間中に、東京スタジアム行き シャトルバスへの来街者と、まちを 結びつける仕掛けを実施	武蔵境地域のスポーツ団体・個人の 紹介、スポーツに関わる用品店・飲 食店等の紹介、子どもが関わるスポ ーツ団体の紹介などを、ウェブ・ SNS等で発信